

子どもたちの夢の実現のために 学校と家庭の連携・協働を

昨年度のPTA・教育行政研修会では、「ネット問題」「子どもとのかかわり」「PTA活動の活性化」の3つの分科会で意見交換を行いました。その中で、家庭や学校等でできることとして、親子でコミュニケーションをとることや家庭でルールを決めること等の意見が出されました。

今回のリーフレットでは、「子育てに関わる取組」と「ネットに関わる取組」を紹介します。

子育てに関わる取組

【幡多地区小中学校PTA連合会の取組】

研究大会では、幡多地区小中学校PTA連合会女性役員会から、栄養バランスを考えた短時間で作れる朝食簡単レシピが紹介されました。

研究大会・11/27(日)

交流集会・8/6(土)

講演「小・中学校の子どもたちから教えられること」
小児科医 乳幼児学童精神
保健医 澤田 敬 氏

・子どもと親との甘えで作られる愛着関係が大切

・親が「この子に恵まれてよかった」と思う子育てが最高である

幡P女性役員会おすすめ朝食簡単レシピ

- 《材料・6個分》
- ・米 3合
 - ・海苔 6枚
 - ・白ごま 小さじ2
 - ・塩 少々
 - ・レタス 2枚
 - ・ゆでたまご 3個
 - ・カニカマ 24個
 - ・マヨネーズ 適量

《作り方》

- ①ごはんを炊いておく。
- ②たまごをゆでて、薄く切る。
- ③レタスをちぎる。
- ④ラップをしき、その上に海苔、ごはんをのせ、具を並べてごはんをのせる。
- ⑤ラップごとたたみ、なじんだらラップをはがして包丁で切る。

おにぎらず



講演「子どもが夢と向き合った時 親はどうあるべきか」
元メジャーリーガー
元プロ野球選手
マック鈴木 氏

・人を育てるポイント
「ぶれない軸をもつ」
「子どもに理解させて導く」

・世界に通用する日本人を育てるため、英語を使って野球を学ぶ野球教室を開く予定

ネットに関わる取組

昨年度、ネット問題について考える児童会・生徒会交流集会が行われ、宿毛中学校生徒会が実践発表を行いました。幡多地区小中学校PTA連合会は、『幡多っ子ネット宣言』を活用して親子のルールづくりを推進していますが、子ども同士のルールづくりも大事です。宿毛中学校の主体的な取組を参考にしたいものです。

【宿毛中学校生徒会の取組】

SSS (宿中・スマホ・ストップ) 宣言

- ・携帯スマホは夜10時まで。
- ・勉強するときは電源を切る。
- ・1日1時間以上しない。
- ・人の悪口を投稿しない。
- ・フィルタリングを使おう。
- ・10時以降にきたLINEやメールに返信しない。
- ・友達を無理に誘わない、強制しない。

さかな倶楽部 (SSS宣言賛成メンバー)
公認キャラ

『スマ魚』



スマホ依存の実態

SSS宣言を作り
メンバー募集

加入希望者少数

ケータイ・スマホのルール作りの難しさ実感

スマ断 (スマダーン)

PTAの協力が必要と実感

電子機器をテスト前の一定期間使用しない
スマ断 (スマダーン) を企画

参加者の増加
肯定的な保護者の声

- ・PTA公認の企画
- ・家庭に参加希望申し込み書を配布
- ・参加者の名前を掲示
- ・期間は1週間
- ・夜9時から朝6時まで禁止
- ・日誌に保護者のチェック

スマ断 (スマダーン)



「家庭のルールづくり」チェックシート

幡多地区小中学校PTA連合会では、子どもたちの学力向上を保護者の立場から支援していくために、2008年度より「家庭のルールづくり」の啓発に取り組んでいます。子どもたちの夢の実現に向けて、集中できる学習環境や本等の文化的な環境を整え、よりよい学習習慣を身に付けるために、チェックシートを活用して「家庭のルールづくり」に取り組んで頂きたいです。

振り返ってみましょう



今の生活を振り返ってみてそのとおりに思うところに○をしてみてください。保護者と子どもがいろいろな話をしながらできるといいですね。そして家庭のルールづくりのきっかけになれば幸いです。

【子ども】 ※意味がわかりづらい場合は家の人と相談して書いてみてください。

①	勉強をするときは、テレビや音楽を消し、学習する場所や机の上を整理・整頓している。	
②	勉強をするときは、家の人から言われてやるのではなく自分から取り組んでいる。	
③	家の人と学校での出来事について話をしている。	
④	テレビやDVD、ゲームや携帯電話、スマートフォン等の使い方について、ルールを決めて使っている。	
⑤	家で読書をしている。	
⑥	家では自分から進んであいさつをしたり、きちんと返事をしたりしている。	
⑦	朝は決まった時間に自分で起きるように心がけている。	
⑧	将来の夢や、将来何をしたいか考えている。	
⑨	進んで家の手伝いをしたり、自分のことは自分でしたりしている。	
⑩	地域の行事や催し等に参加している。	

【保護者】

①	子どもが近くで勉強をしている時は、テレビや音楽を消し、学習する場所や机の上は整理・整頓させている。	
②	子どもの家庭学習の様子やノートを点検することがある。	
③	子どもと学校での出来事について話をしている。	
④	テレビやDVD、ゲームや携帯電話、スマートフォン等の使い方について、ルールを決めている。	
⑤	子どもの本読みを聞いたり、子どもと一緒に読書をしている。	
⑥	子どもにはあいさつや返事をきちんとするように言っている。	
⑦	子どもには朝は決まった時間に自分で起きるように言っている。	
⑧	子どもと将来の夢について話をしたり、アドバイスをしたりすることがある。	
⑨	子どもにお手伝いをさせたり、自分のことは自分でさせたりしている。	
⑩	子どもと一緒に地域の行事や催し等によく参加している。	

お互いの○の数をあわせて「家庭のルール」を振り返ってみましょう。

○の数は? 個	20個	素晴らしい!! 家庭で協力して今後も続けましょう。
	14~19個	努力している様子が感じられます。ただし○のない箇所を見直しましょう。
	7~13個	これから改善が必要です。将来のために取組を考えてみましょう。
	0~6個	緊急に家庭で話し合しましょう。

ぜひ、幡多地区小中学校PTA連合会の取組にご協力をお願いいたします。

「みんなで育てる幡多の子ども」
~身に付けておきたい3つの力~

この冊子は、幡多6市町村が「幡多はひとつ」の合い言葉のもと、学校・家庭・地域が一体となり、子どもたちに「生きる力」を育むことをねらいとして作成されました。「家庭のルールづくり」にご活用いただき、未来を担う子どもたちの育成に役立ててください。

○幡多市町村教育委員会連合会 ○幡多小・中学校長会
○幡多地区小中学校PTA連合会 ○西部教育事務所

高知家の子どもの「夢」や「志」の実現に向けて
家庭で取り組む
高知の道徳

家庭は子どもの育つ基盤であり、豊かな心や人間性を育むうえで重要な役割を担っています。この冊子を身近な場所に置き、子どもたちと語り合うきっかけにお役立て下さい。

高知家の子どもの「夢」や「志」の実現に向けて
家庭で取り組む
高知の道徳

家庭は子どもの育つ基盤であり、豊かな心や人間性を育むうえで重要な役割を担っています。この冊子を身近な場所に置き、子どもたちと語り合うきっかけにお役立て下さい。